

セットアップガイド

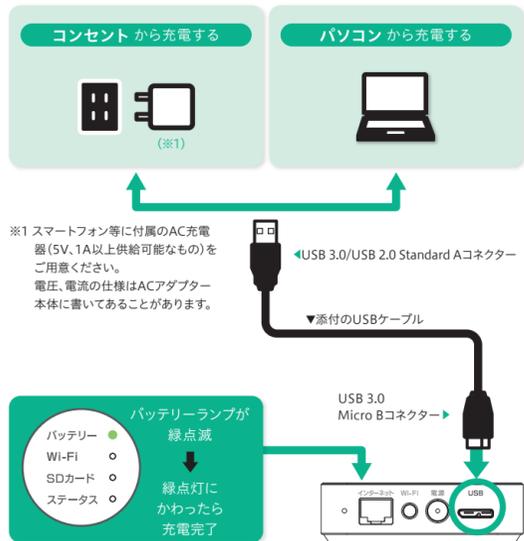


Wi-Fiストレージ
ポケドラ
WFS-SR03A

準備 1

充電する

以下のいずれかの方法で本製品の充電をします。
※ 満充電まで約4時間かかります。ただしバッテリーの劣化や充電方法の違いにより、充電時間が長くなる場合があります。



準備 2

Quick Syncをインストール

App StoreまたはGoogle Play(Playストア)でファイル管理アプリ『Quick Sync』を検索し、インストールします。
※ インターネット接続環境が必要です。

パスワードを設定するために、必ずインストールしてください
「Quick Sync」アプリで本製品にパスワードを設定します。セキュリティ向上のため、必ず「Quick Sync」をインストールし、パスワード設定をおこなってください。
(右記「準備5 パスワードを設定する」参照)

- 「Quick Sync」でできること
- スマートフォン/タブレットとSDカードやUSBストレージ間でファイルを転送
 - スマートフォン/タブレット内の写真/動画ファイルをSDカードまたはUSBストレージに一括転送(バックアップ)
 - ファイルやフォルダーの管理
 - ファイルのプレビュー
 - 本製品の設定やファームウェアの更新など

準備 3

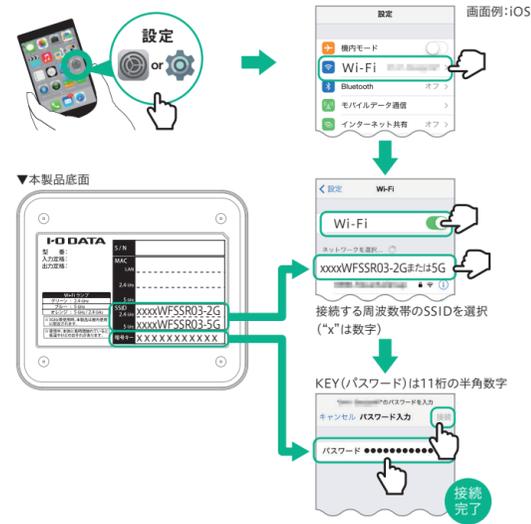
電源を入れる

電源ボタンを3秒間、長押しします。



準備 4

スマホとWi-Fi接続する

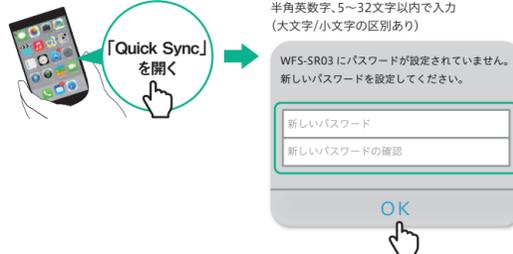


本製品の5GHz帯は、屋外で使用しないでください。
本製品を屋外で使用する場合は、2.4GHz帯をご利用ください。
法令により、5GHz帯のW52(36,40,44,48ch)、W53(52,56,60,64ch)を屋外で使用する事は禁止されています。

準備 5

パスワードを設定する

初めて「Quick Sync」を開くと、パスワードの設定画面が表示されます。



パスワードを忘れた場合
本製品の電源が入った状態でリセットボタンを細いピンなどで長押し(約5秒)し、出荷時状態に戻してください。その後、「Quick Sync」を開くと、パスワードを再設定することができます。
※ 本製品のバッテリーが十分に充電されている状態で、操作してください。

以上で、本製品を利用する準備は完了です。

準備完了

MANU000734

スマホの写真をバックアップする方法 (一括転送)

本製品に挿したSDカード等に、スマホやタブレットの写真や動画ファイルを自動的に一括転送することができます。バックアップ後に元のファイルを削除すれば、スマホやタブレットの容量不足を解消することができます。

- 1 サイドメニュー → [バックアップ]の順にタップ
- 2 [バックアップ]をタップ
- 3 [バックアップ先ストレージ]をタップ
- 4 接続中のストレージから外部ストレージを選択
- 5 ①「転送先として登録する」にチェック
② バックアップ先の外部ストレージに名前をつける
③ [登録]をタップ
- 6 [戻る]をタップ
- 7 [戻る]をタップ ⇒自動的にバックアップが始まります。

以上でバックアップは完了です。2回目以降のバックアップは、差分ファイルのみコピーします。

Quick Sync その他の使い方

サイドメニュー画面

サイドメニューをタップして、操作を開始します。

WFS-SR03	本製品のバッテリー残量の確認がおこなえます。また、本製品の詳細な設定がおこなえます。
外部ストレージ (SDカード、USBストレージ)	本製品に挿している外部ストレージが表示されます。タップして内容を確認したり、ファイルのコピーなどがおこなえます。(右記「ファイル一覧画面」参照)
ローカル	スマホやタブレット内のストレージ情報を表示します。タップして内容を確認したり、ファイルのコピーなどがおこなえます。(右記「ファイル一覧画面」参照)
カメラロール またはアルバム	スマホやタブレット内の写真や動画ファイルを一覧表示します。
ローカルファイル	スマホやタブレットのストレージにあるすべてのファイルやフォルダーを表示します。
お気に入り	本アプリでお気に入り登録したファイルを表示します。
バックアップ	スマホやタブレットの写真や動画ファイルをバックアップする設定がおこなえます。(左記「スマホの写真や動画をバックアップする方法(一括転送)」参照)

ファイル一覧画面

サイドメニューから外部ストレージまたはローカルのフォルダーを開くと、以下のような画面が表示されます。ファイルを表示したり、コピー、削除、アプリ連携などがおこなえます。

戻る: タップすると一つ上のフォルダーに戻ります。

編集: ファイルやフォルダーのコピー/移動/名前の変更/削除/SNSアプリ等との連携がおこなえます。また、[追加]をタップすると、フォルダーの追加がおこなえます。

ファイル/フォルダー一覧: 選択しているフォルダー内にあるファイルやフォルダーを表示します。

「Quick Sync」の詳細な使い方
サイドメニューから「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

ルーターとWi-Fi接続する方法 (ブリッジ接続)

「Quick Sync」の設定画面で本製品と無線LANルーターをWi-Fi接続すると、Wi-Fiストレージとしてご利用中でもスマホやタブレットから本製品を介してインターネットに接続することができます。

インターネットルーター

1 サイドメニュー → 機器の設定アイコンの順にタップ

2 接続方法

※ LANケーブルを、本製品のインターネットポートとルーターのLANポートにつなぐ場合は、本設定は不要です。

※ 無線LANルーターのSSIDおよびKEY(暗号キーまたはセキュリティキー)は、無線LANルーターの取扱説明書にてご確認ください。

以上で接続は完了です。

Wi-Fi ルーターとして使う方法

本製品をWi-Fiルーターとして利用することができます。

PPPoE機能は搭載していません
本製品にはPPPoE機能は搭載していません。そのため、フレッツADSLやBフレッツなどPPPoE環境が必要なプロバイダーでは、ルーターとしてはご利用いただけません。

1. LANケーブルをつなぐ

※1 ご自宅で本製品を使用する場合は、ルーターのLANポートにつなぎます。
※2 お手持ちのLANケーブルをご使用ください。

2. 電源を入れる

電源ボタンを3秒長押しする
約30秒
ステータスランプが点灯になるまで待つ

3. パソコン等とWi-Fi接続する

画面右下の無線アイコンをクリック
または
※ Windows 8のみ、チャームバーを表示し、[設定]をクリックしてください。

画面例: Windows 10

接続する周波数帯のSSIDを選択 ("x"は数字)

KEY(パスワード)は11桁の半角数字

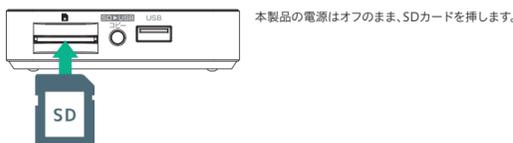
以上で接続は完了です。

その他の端末をつなぐ方法
「画面で見るマニュアル」をご覧ください。(右記「画面で見るマニュアル」の開き方参照)

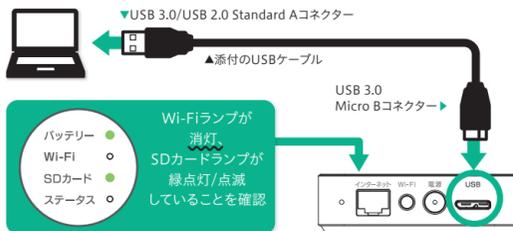
SDカードリーダー・ライターとして使う方法

SDカードのみ、リムーバブルディスクとしてご利用いただけます
本製品に挿したUSB HDDやUSBメモリーは、パソコンでは認識されません。パソコンのUSBポートに直接挿してご利用ください。

1. SDカードを挿す



2. パソコンにつなぐ



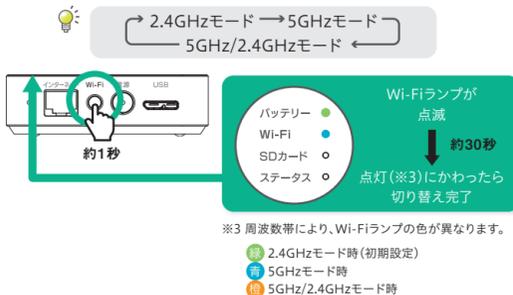
Q パソコンで認識しない場合

Wi-Fiランプが点灯している場合は、電源ボタンを3秒長押しし、電源をオフにしてください。

本製品の周波数帯を切り替える方法

2.4GHzモード → 5GHzモード → 5GHz/2.4GHzモード

Wi-Fiボタンを押すごとに、本製品の周波数帯を切り替えることができます。



Q スマートフォン/タブレットとWi-Fi接続できない場合

スマートフォン/タブレットの設定画面を開き、設定した周波数帯に合うSSIDを選択してください。(本紙表面「準備4 スマホとWi-Fi接続する」参照)

周波数帯	SSID("x"は数字)
2.4GHzモード時	xxxxWFSSR03-2G
5GHzモード時	xxxxWFSSR03-5G
5GHz/2.4GHzモード時	xxxxWFSSR03-2GまたはxxxxWFSSR03-5G

本製品の5GHz帯は、屋外で使わないでください

本製品を屋外で使用する場合は、2.4GHz帯をご利用ください。法令により、5GHz帯のW52(36,40,44,48ch)、W53(52,56,60,64ch)を屋外で使用する事は禁止されています。

SDからUSBに直接コピーする方法

(ダイレクトコピー機能)

スマートフォンやパソコンを使わずに、SDカードからUSB HDDなどに写真ファイルを直接コピーすることができます。

ダイレクトコピー機能はバッテリーを大量消費します

● 本製品を満充電にしてご利用ください。

● コピーするファイルの総容量が16GBを超える場合は、本製品をSDカードリーダー・ライターとしてパソコンにつないでコピーをおすすめします。SDカードリーダー・ライターとしてつなぐ方法は左記をご参照ください。

● 本製品のバッテリーの持続時間は約2時間です。(2.4GHzモード時) SDカードに保存しているファイルの総容量が16GBを超える場合は、スマートフォン等に付属のAC充電器(5V、1A以上供給可能なもの)に接続しながらコピーをおこなってください。ただし、本製品が満充電の状態でも充電をおこないながらダイレクトコピーを開始しても、コピー途中でバッテリーがなくなりコピーに失敗してしまうことがあります。(5GHz/2.4GHzモードおよび5GHzモード時のバッテリーの持続時間は、2.4GHzモード時より2割ほど短くなります)

● ダイレクトコピーには時間がかかります。以下のコピー時間を目安にし、空いている時間に操作をおこなってください。
※ コピー時間は、SDカードやコピー先デバイスの規格や性能に依存します。

《測定条件》

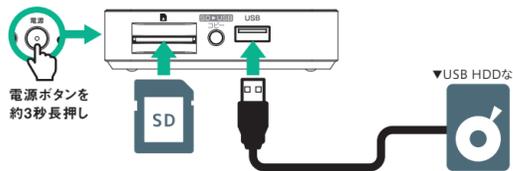
2.4GHzモードで、SDカードの約9割程度の容量をコピーした場合の時間を測定

SDカード容量	ダイレクトコピー時間
16GB	約40分
32GB	約1時間30分
64GB	約2時間45分

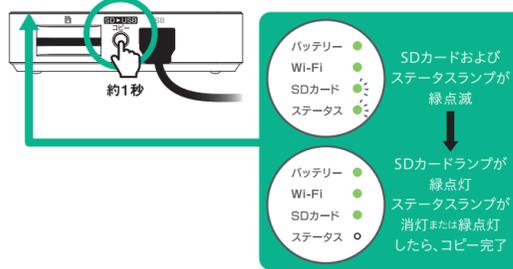
● ダイレクトコピーをおこなう毎に、新しいフォルダーが追加されます

USB HDDには1回のダイレクトコピーの操作毎に新しいフォルダーが作成され、その中にSDカード内の写真ファイルが丸ごとコピーされます。例えば同じSDカードを使い、2回ダイレクトコピーをおこなっても、ファイルは上書きされません。(別々のフォルダーにコピーされるため、USB HDDの容量は2倍使います。)

1. つないで電源を入れる



2. SD>USBコピーボタン(ダイレクトコピー)を押す



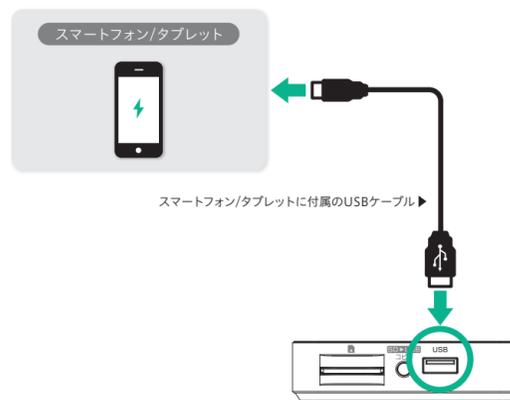
コピー完了後、SDカードランプが点灯しているタイミングでSDカードおよびUSB HDD等を抜いてください。

モバイルバッテリーとして使う方法

本製品をスマートフォン/タブレットの充電器として利用することができます。

● バッテリー容量
3350mAh

1. USBケーブルをつなぐ



2. 電源ボタンを短押しする



● スマートフォン/タブレットを満充電できない場合があります

本製品が満充電の状態であっても、スマートフォン/タブレットを満充電できない場合があります。(例) iPhone7の場合: 約90%充電可能

● バッテリーランプが赤点灯/点滅になったらバッテリー残量が低下しています

本製品を充電してください。(本紙表面「1. 充電する」参照)

本製品の詳細な設定をおこなう方法

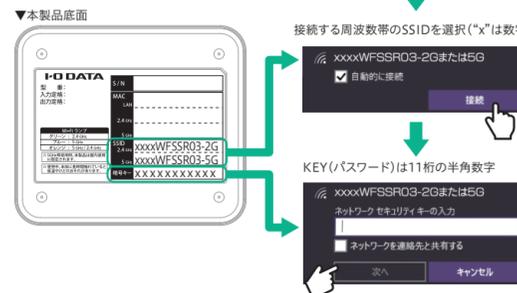
パソコン上でも本製品の詳細な設定がおこなえます。必要に応じてご利用ください。

● 「Quick Sync」アプリでも本製品の詳細な設定がおこなえます
右記「画面で見るマニュアル」の開き方参照

1. 電源を入れる



2. パソコンとWi-Fi接続する

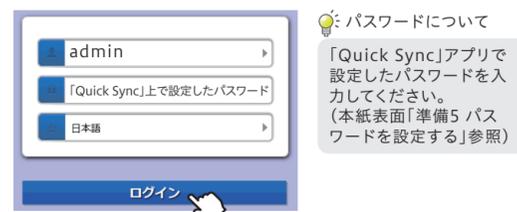


3. Webブラウザからアクセス

アドレスバーに「10.10.10.254」と入力後、キーボードのEnterキーを押す



4. ログインする



5. 設定する

● 詳しくは本製品の「画面で見るマニュアル」をご覧ください

右記「画面で見るマニュアル」の開き方参照

「画面で見るマニュアル」の開き方

Wi-Fiストレージポケドラ
「WFS-SR03」の画面で見るマニュアル

「画面で見るマニュアル」では本製品のさらに詳しい使い方を説明しています。弊社Webページよりご覧ください。

<https://www.iodata.jp/p/239705>



ファイル管理アプリ
「Quick Sync」の画面で見るマニュアル

「Quick Sync」アプリを開き、サイドメニュー から「画面で見るマニュアル」をタップしてください。



いろいろなアプリで利用する方法

いろいろなアプリでポケドラに読み書き

WebDAV、SMB、DLNAなどの各種プロトコルに対応しているため、用途に応じて便利なアプリ(※)を活用することができます。

※ 他社製アプリにつきましてはサポート対象外です。あらかじめご了承願います。

困ったときには Q&A

Q スマートフォン等から本製品にWi-Fi接続できない

- 本製品と接続機器(スマートフォン、パソコン等)を近づけてみてください。
- 本製品の底面に記載のSSIDとKEY(パスワード)を確認し、もう一度Wi-Fiの接続をお試しください。

Q インターネットに接続できなくなった

出荷時の設定では「Quick Sync」使用中はインターネット等をご利用いただけません。以下のいずれかの対処をおこなってください。

- 本製品使用後に本製品の電源をオフにする
- ルーターとWi-Fi接続する(本紙表面「ルーターとWi-Fi接続する方法(ブリッジ接続)」参照)
- LANケーブルを、本製品のインターネットポートとルーターのLANポートにつなぐ

Q ダイレクトコピーが始まらない

- USB HDD等の空き容量が十分にあることをご確認ください。
- SDカードおよびUSB HDD等を挿し直してください。なお、USB HDD等はSD>USBコピーボタンの横のUSBポート(USB 2.0 Standard Aコネクタ)に挿してください。

Q ダイレクトコピーでエラーになる(ステータスランプが早い緑点滅)

SD>USBコピーボタンをワンタッチ(1秒未満)し、エラーを解除してください。また、エラー解除後にSDカードおよびUSB HDD等を挿し直してください。それでもダイレクトコピーでエラーになる場合は、「WFS-SR03」の「画面で見るマニュアル」の「困ったときには」をご確認ください。(左記「画面で見るマニュアル」の開き方参照)

Q ファームウェアのアップデート方法がわからない

※ 「WFS-SR03」の画面で見るマニュアルでも、詳しい説明をおこなっております。併せてご確認ください。(左記「画面で見るマニュアル」の開き方参照)

1. 本製品にSDカードをセットし、添付のUSBケーブルでパソコンに接続します。
 2. Webブラウザより<https://www.iodata.jp/p/239705>にアクセスします。
 3. ご利用のOSを選択し、画面の指示にしたがってファームウェアのアップデートファイルをダウンロードします。
 4. エクスプローラー等を開き、ダウンロードしたアップデートファイルの本製品に挿したSDカードにコピーします。
 5. パソコンから本製品を取り外します。
 6. スマホやタブレットと本製品をWi-Fi接続します。
 7. 「Quick Sync」を起動します。
 8. サイドメニューから接続機器の設定アイコンをタップします。
 9. 「ファームウェアのアップデート」をタップします。
 10. 「ファイル選択」をタップします。
 11. 手順5.でコピーしたファイルを選択し、[OK]をタップします。
 12. 「アップデート開始」をタップします。
 13. 「ファームウェアをバージョンアップしますか?」のメッセージが表示されます。「アップデート開始」をタップします。
- 以上でファームウェアのアップデートは完了です。

Q 2.4GHzと5GHzのどちらにつなげばよいかわからない

2.4GHz、5GHzの特徴をご確認いただき、ご利用環境や接続する端末(スマートフォン、パソコンなど)の仕様にあわせて選択してください。
※ ご利用の端末(スマートフォン、パソコンなど)が2.4GHz、5GHzの両方に対応しているかどうか不明な場合は、各端末のメーカーにお問い合わせください。

● 2.4GHzの特徴

長所: 電波が速くまで届きやすい。
短所: 電波干渉が起きやすい。通信速度が低下しやすい。

● 5GHzの特徴

長所: 電波干渉が起きにくく安定している。
短所: 2.4GHzと比べると電波の届く距離が短い。
+ 5GHzに対応していない端末がある。

本製品の5GHz帯は、屋外で使わないでください

本製品を屋外で使用する場合は、2.4GHz帯をご利用ください。法令により、5GHz帯のW52(36,40,44,48ch)、W53(52,56,60,64ch)を屋外で使用する事は禁止されています。